

WRAYMER LDR56

LEDリングライト LDR56

取扱説明書



このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございました。

本製品の性能を十分に発揮させるためおよび安全確保のため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
製品使用時には、常にお手元に置いていただき、お読みになったあとも大切に保管してください。

1. 特徴

高輝度白色LEDを56灯備え、長作業距離（推奨作業距離60mm～180mm）での観察時や、高倍率での観察においても明るい視野が確保できます。

光量は無段階に調整可能。観察に最適な光量を自由に設定できます。

鏡筒外径36mmから63mmの顕微鏡に取り付け可能です。

オプションの拡散板を使用すると、金属部品など光沢のある観察対象物でもLED光源の対象物への映り込みを軽減し、均質な明るさで視野全体を照らします。

2. 各部の名称

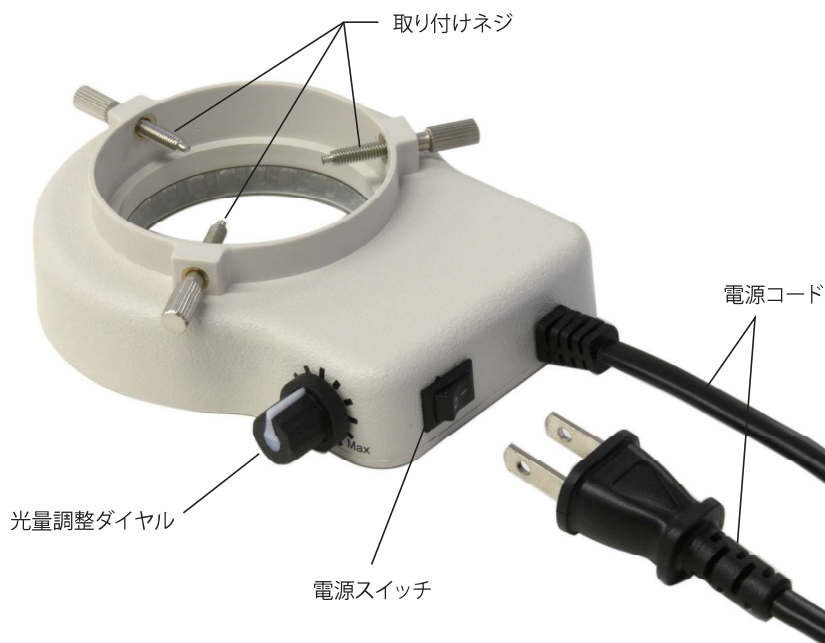


図 1

3. 拡散板の取り付け方

2本の固定ネジ(図2矢印部)をプラスの精密ドライバーで取り外し、透明のLED照明カバーをリングライト本体から取り外し、拡散板と交換します。

(拡散板は茶色の保護フィルムが貼ってある面を外側に向け、はめ込みます。)

はめ込み後、保護フィルムをはがします。

セットしたのち2本の固定ネジで拡散板を固定します。



図2

4. 主な仕様

LED	56灯高輝度白色LED
内径/外径	63mm/98mm
対応鏡筒外径	約38~63mm
推奨作業距離	60~180mm
最大光量	35000Lux (作業距離75mm時)
光量調整	無段階
色温度	7600K
電源	DC24V/160mA
消費電力	4.5W
電源コード	コード長:約1.7m、ワールドワイド電源仕様(入力:100-240V 50/60Hz)